

# ミクロハイク (ネイチャーゲーム)

場所	自然の家内及び周辺（屋外ならどこでも）		
時間	20～40分程度		
値段	無料		
季節	年間	人数	何人でも
準備物	【利用者】活動に適した服装、虫眼鏡、白い糸、救急用品 【自然の家】特になし		

## プログラムの概要・ねらい

普段何気なく見ている自然も、見方や視点を少し変えることによって、全く別の世界に見えるということを体験的に学ぶことができる。虫の目線で自然の家を探検してみよう。

## ①準備

事前にグループに合わせたプログラム展開を検討し、活動場所の自然環境や危険箇所を確認する。適切な探検フィールドを選ぶ。（予め下見をし、小さな虫がいる場所を探しておく）活動開始前に安全面についての指導を行う。

## ②実施の流れ

### 【所要時間】

～5分

プログラムの説明

- ・ 活動のルール、範囲、集合方法を確認してから実施する。

<導入>

- ・ 「今から虫眼鏡を使ってミクロの世界を探検に行きます」
- ・ 虫眼鏡と糸を使って、実演しながら、手順を説明する。

15～25分

① 糸を地面に置く

② 腹ばいになって、地面に顔を近づけ、虫めがねで糸の端を見る。

10分程度

③ 糸の周りに、何か動くものやおもしろいものを探しながら、ゆっくりと前に進んでゆく。（写真①②）

- ・ 一人一人に虫眼鏡と糸を渡し、スタートする。
- ・ 全員が終わったら、どんな虫がいたか、虫がどんなことをしていたか、どんな世界があったかなどを発表したり、確認し合ったりして振り返りを行う。

応用

- ・ 大きく見えるものを、スケッチする。
- ・ 地面だけでなく、木の幹や枝葉などを探検する。
- ・ 森の中では、積もっている落ち葉を取り除いて、土の上を探検する。

詳細は…日本シェアリングネイチャー協会HP <http://www.naturegame.or.jp/>  
 →五感で楽しむ自然ふれあいプログラム  
<http://www.naturegame.or.jp/known/digital/>

※宿泊棟・食堂（レストラン森の木）・大浴場内には入れません。また、プログラムで他団体が使用している施設には、入らないように指導する。

※注意が必要な動植物があるので確認し、スズメバチや毒ヘビに遭遇した場合の注意を徹底する。（別紙 注意が必要な動植物参照）

※虫眼鏡で太陽を見たり、焦点を合せてものを焼いたりしないよう約束しておく。

※虫眼鏡はできるだけ垂直に立てて、見たいものの横から見るようにする。

※真夏の炎天下では、実施しない。（日陰で行う）

①



②



## ③後片付け

特になし